

CLOSURES

閉じていること。だからスペースが生まれる。開かれる。ドラマはそこから生まれる。

これは作品の作り方の話でもある。といっても、いつもそういう作り方をしているのだけど。今回が特別なのではない。しかし、今回はあえて、閉じている、ということを強調しておく。

僕たち自身も閉じていた。そこに意味があったのだと思う。これからは変わってもいいかもしれない。開かれたカンパニー？ ダンス？ に。ハードコアダンスってとっつきづらいしね。親しみやすくはなりたくないが。そう、変わろうとするときだからこそ、閉じていることにこだわってみたい。

出演者・スタッフ

出演：大橋可也、関かおり、皆木正純、
宝栄美希、藤井園子、(ロマンス小林)ほか

振付：大橋可也

音楽：船橋陽

照明：遠藤清敏(ライトシップ)

舞台監督：原口佳子(office モリブデン)

写真：GO(www.go-photograph.com)

宣伝美術：佐藤寛之

制作：三五さやか

企画制作：大橋可也&ダンサーズ

(有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場

主催：(有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場

大橋可也&ダンサーズプロフィール

ハードコアダンスを提唱し、「ダンスとは何か」という問題に真摯に立ち向かうダンスカンパニー。2000年、〈パニョレ国際振付賞2000ヨコハマプラットフォーム〉に出場するも、出演者が全裸であるという理由で非公開の審査となる。以降、活動を休止。2003年、活動を再開。2004年、「あなたがここにいてほしい」を発表。同作品にて〈ラボ20#16アワード〉受賞、〈トヨタコレオグラフィアワード2004ネクステージ〉出場。2005年、ニューヨークの代表的なアートスペース「The Kitchen」に招聘される。2006年8月には吉祥寺シアターにて「明晰さは目の前の一点に過ぎない。」を発表。9月には同作から抜粋した作品『Journey Beyond the Clarity』をもってイタリアツアーをおこなった。

関連イベント

【大橋可也 & ダンサーズの作品世界】

大橋可也&ダンサーズ作品のビデオ上映と作品の解説をおこないます。

2007年 1月8日(月・祝) 17:00より

料金：1000円 ※当日のみ、予約不要

ゲスト：西田留美可(ジャーナリスト・舞踊批評)

◎ 上演日時

※開場は開演の30分前

2007年 1月13日(土) 15:00 / 19:00

2007年 1月14日(日) 15:00

◎ 料金

◎日時指定 / 全席自由

前売：2500円 当日：3000円

学生前売：2000円 学生当日：2500円

※本公演は、芸術地域通貨ARTS(アーツ)がご利用いただけます。(1アーツ=1円)
ARTSとは、桜美林大学演劇施設内で施行されている地域通貨です。

※学生前売はJCDNダンスリザーブでのみ予約受付。当日学生証をご提示ください。

◎ チケット取り扱い

※チケット発売日 2006/11/18

● チケットぴあ

0570-02-9999 (Pコード373-358)

0570-02-9988 (オペレーター対応)

● JCDNダンスリザーブ(ダンスオンライン予約サービス)

<http://dance.jcdn.org/>

【問い合わせ】 大橋可也&ダンサーズ

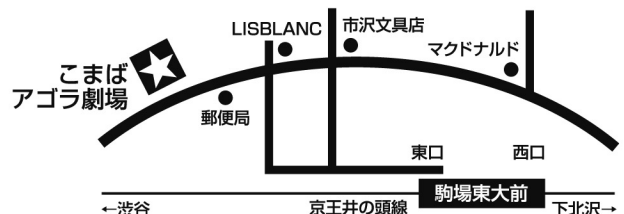
mail: dancers@dancehardcore.com

tel: 070-5218-5251

【会場】 こまばアゴラ劇場

目黒区駒場1-11-13 tel: 03-3467-2743

京王井の頭線駒場東大前駅から徒歩3分



←渋谷 京王井の頭線 駒場東大前 下北沢→

会場には駐車場がございません。お越しの際は公共交通機関をご利用ください。